

しゃきょう

No. 136 2019 Jun



しゃきょう
社協とは社会福祉協議会の略です

おいそ

社会福祉 法人 大磯町社会福祉協議会

〒255-0003

大磯町大磯1352番地の1

大磯町立福祉センターさざれ石内

電話 0463-61-9390

FAX 0463-61-7614

URL <http://www.oiso-shakyo.jp/>

若返り歌体操でいつまでも健康に！！寿の会



「寿の会」では、毎週木曜日に歌謡曲や童謡を歌いながら体操をしています。頭と体が同時にリフレッシュされて楽しみながら健康維持をしています。

傾聴ボランティアの会ほほえみ～結成 10 周年を祝う会～

令和元年5月18日(土)町立福祉センターさざれ石にて、結成10周年を記念した講演会「傾聴活動の意義について」をテーマに講師 山田豊吉氏(NPO 法人日本傾聴ボランティア協会)をお招きして開催しました。



ファミリーサポートセンター研修会の開催



ファミリーサポートセンターでは、子どもに起きやすい事故の予防と手当方法、子どもの病気への対応などの「幼児安全法」について講師(幼児安全法指導員)のご協力により、研修会を開催しました。

写真は、平成31年3月28日(木)地域センターまんてんにて開催された研修会です。

社会福祉法人 大磯町社会福祉協議会 新役員紹介

● 本会の役員が任期満了に伴い下記の通り改選になりました。(敬称略)(順不同)

会長就任のごあいさつ

会長 依田 勝也



このたび、社会福祉協議会の会長に選任され、重責を担うことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

今まで、築き上げてきたすばらしい実績を、更に積み重ねていきたいと思えます。「九五歳まで生きるとしたら」と云うことが話題になっていますが、現在は、人生百年時代になつてきています。このことは、医療の進歩はもちろんのことですが、社会福祉事業の充実が大きく貢献しているのではないかと思います。

大磯社協では、子どもから高齢者まで、安心して利用できる、生活や介護に関することなどを始め、数多くの事業を展開しています。また「まんてん」は、食事や憩いの場所として気軽に活用していただけます。

これからも、町民の皆様のご鞭撻をいただき、事業を展開し、更に充実発展した社協になつていくことを願っています。

人生百年時代、大磯社協を大いに活用して頂きたいと思えます。

理事・監事 (敬称略・順不同)

任期：令和元年6月7日から
令和3年定時評議員会終結の日まで

● 理事 (選出団体)

会長 依田 勝也

(学識経験者)

副会長 小林 淳子

(福祉関係団体・えぶろんの会)

常務理事兼
業務執行理事

児玉 佐妥子

(学識経験者)

中村 雅一

(区長連絡協議会)

安藤 憲和

(民生委員児童委員協議会)

新見 紀雄

(福祉関係団体)

・大磯町災害救援ボランティアの会

仲川 元秋

(福祉関係団体・ワークマン)

木村 喜郎

(福祉施設・社会福祉法人おおいそ福祉会)

小林 英文

(大磯町民福祉部福祉課)

● 監事

(選出団体)

菅原 康治

(税理士)

遠藤 聡太郎

(民生委員児童委員協議会)



評議員 (敬称略・順不同)

任期：平成29年4月1日から
令和3年定時評議員会終結の時まで
※印は、前任者の残任期間として
令和元年5月24日から
令和3年定時評議員会終結の時まで

● 評議員 (選出団体)

曾根田 純一郎

鈴木 實

竹内 勲

須藤 敏男

(以上区長連絡協議会)

坂本 きみえ

柳田 ますみ

佐藤 昭男

(以上民生委員児童委員協議会)

中野 秀

(老人クラブ連合会)

高田 誠二

(地域センターまんてんボランティア)

浅見 芳江

(馬場地区ボランティア)

丸山 千鶴子

(ボランティア素心)

守屋 ノブ子

(身体障害者福祉協会)

鈴木 広明

(元民生児童委員南下町地区)

曾根田 裕子

(更生保護女性会大磯支部)

平野 睦子

(シヨブコーチ大磯)

古澤 智恵

(エリザベス・サンダースホーム)

坂本 佳総

(豊友会)



大磯町社会福祉協議会

令和元年度 事業計画・予算

大磯町社協は、福祉活動について住民の皆様とともに考え、実施していく民間社会福祉団体です。今年度も地域の皆様のご支援、よろしくお願いいたします。

● 活動方針

- 新たな地域づくりに根ざした組織体制の確立を柱に、事業のさらなる展開を目指す。国で提唱している「我がごと、丸ごと地域共生社会」の実現に向け、大磯町の「郷土愛」に満ち溢れた地域の優位性を前面に活用した地域づくりをしていきたい。

● 重点活動

- ① 役職員一体となって地域づくりに邁進する体制の構築を図り、次の世代へ持続可能な運営体制の構築を図る。
- ② 「大磯町社会福祉大会」が今年度「第30回」を迎える。この記念すべき大会を大磯町の地域福祉を築き上げてきた先達への尊敬の念を示し、未来に向けて証明する場として開催する。
- ③ 「地域センターまんてん」事業の更なる事業拡大を目指し、多世代での交流を図る場としての活用だけでなく、各分野に特化した事業展開の体制整備を図る。

● 事業内容



地域福祉推進事業

- 地域センターまんてんの運営
- 高齢者を介護している介護者のつどいの開催
- 地域福祉推進委員会の育成
- 配食サービスの実施
- 高齢者対象のミニデイサービスの実施



福祉サービス利用支援事業

- 日常生活自立支援事業の実施
- 法人後見事業の実施



福祉センター管理運営事業

- 町立福祉センターさざれ石の管理運営



企画広報事業

- 広報紙の発行
- ホームページの運営
- 大磯町社会福祉大会の開催
- 福祉作文コンクールの実施



ボランティアセンター活動事業

- ボランティア活動の相談、活動の支援
- 福祉体験学習、手話講座の開催など



介護保険事業

- 高齢者や障がい者の方のための訪問介護事業の実施
- 高齢者の方のための通所介護事業の実施
- 居宅介護支援事業(ケアプラン作成)の実施



年末たすけあい援護事業

- 年末たすけあい募金の配分



町からの受託事業

- 高齢者の方のための軽度生活援助サービスの実施
- 大磯町地域包括支援センターの運営
- 生活支援コーディネーター事業の実施
- 生活支援体制整備事業の実施
- 放課後児童健全育成事業(学童保育)の運営
- 朝の子どもの居場所づくり事業の実施
- ファミリー・サポート・センター事業の運営



資金貸付事業

- 生活福祉資金、緊急小口貸付金の貸付



共同募金事業

- 共同募金事業への協力

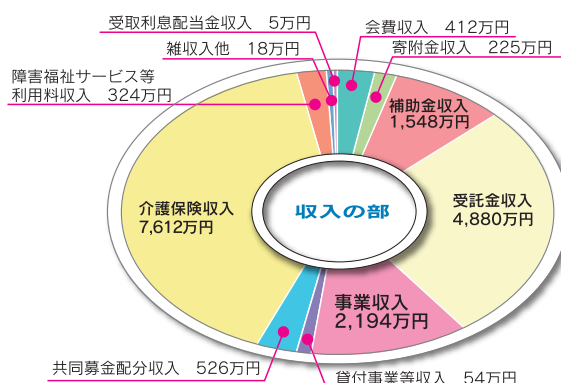


福祉用具の貸出し

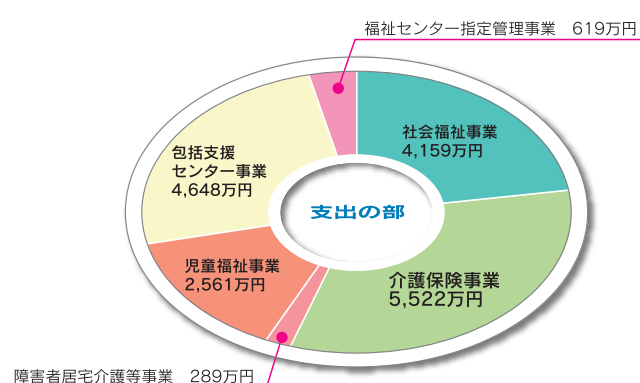
- 車椅子などの福祉用具の貸出し

● 令和元年度予算

収入の部 収入合計 1億7,798万円



支出の部 支出合計 1億7,798万円



平成30年度事業報告 大磯町社協は

子どもたちへの育成支援活動

放課後児童健全育成事業・子育て援助活動支援事業

■放課後児童健全育成事業(学童保育)

- 利用児童数 119名 開所日 293日
- ★遠足 野毛山動物園、三菱みなとみらい館
- ★プール 町営照ヶ崎プール 計11日

■子育て援助活動支援事業

- 依頼会員 17名 援助会員 7名 延べ回数 373件



暮らしを支える介護保険 在宅福祉サービス活動

介護保険等事業

■高齢者や障がい者の生活支援

大磯ケアセンターさざれ石訪問介護事業所

- 高齢者の人が利用できる訪問介護（ヘルパー）
年間利用者数 686名
年間訪問回数延べ 5,197回
- 障がい者の人が利用できる訪問介護（ヘルパー）
年間利用者数 3名

大磯ケアセンターさざれ石

- 高齢者の人が利用できる通所介護（デイサービス）
年間利用者数延べ 2,323名

居宅介護支援事業

- 大磯町社協ケアプランセンター
登録利用者数延べ 593名

大磯町地域包括支援センター

福祉センターさざれ石内 ☎61-9966
大磯町役場国府支所の2拠点

- 総合相談
年間相談者数延べ 592名
- ケアマネジメント
ケアマネジメント数 2,830件
- 介護予防
- 包括的継続的ケアマネジメント
- 権利擁護
- 生活支援体制整備事業
生活支援コーディネーターの配置
地域づくりフォーラムの開催



相談・支援

■誰もが安心して生活するために

- 年末たすけあい援護事業
配分総件数 197件
配分金額 197万円
- 福祉資金貸付
利用件数 17件
- 日常生活自立支援事業
実利用者数 11名
- 車いす等の貸し出し
貸し出し数 24件



管理・運営

■福祉活動の拠点を目指して

- 福祉センター指定管理事業
年間利用者数延べ 5,315名
土・日・祝日の開館33日
利用促進の取り組みを行った



このような事業に取り組みました

えがおのまちづくりのための地域福祉活動

企画・広報・啓発

■福祉の理解を深めるために

- 広報紙『しゃきょうおいそ』の発行（年4回）

- 大磯町社会福祉大会の開催

福祉活動功労者の表彰、福祉作文表彰など
400名来場

- 地域福祉活動計画の実施

- 社協会員会費の募集結果

会員総数 10,295会員
会費総額 382万円

- ホームページの運営



ボランティア

■さまざまな町民活動を推進するために

- ボランティア活動の育成

ボランティアグループ26団体

- 傾聴ボランティア講習会の開催

傾聴ボランティアほほえみへの活動支援
会員数34名

- 助成事業

7団体に助成金交付

- ボランティア団体および地域ボランティアの交流会

年1回開催 参加数42名

- 災害ボランティアセンター

講演会の開催 年1回開催 参加者 140名

つどい・交流

■地域や福祉の環境づくり

- 学校教育における総合学習への協力

小・中学校対象に車椅子体験、手話体験、
盲導犬体験を実施

- 地域福祉推進委員会の育成

24地区の委員会に活動費合計126万円を
助成

- 地域センターまんてんの運営

カフェボランティア 14名
会議室の利用者 352名



- 介護をしている家族の会の支援

年間10回開催

- ふれあい給食サービスの実施

年間延べ5,381食を高齢者等に配食

- 在宅介護者リフレッシュ事業

年間1回 開催
介護者・要介護者含め参加者 32名

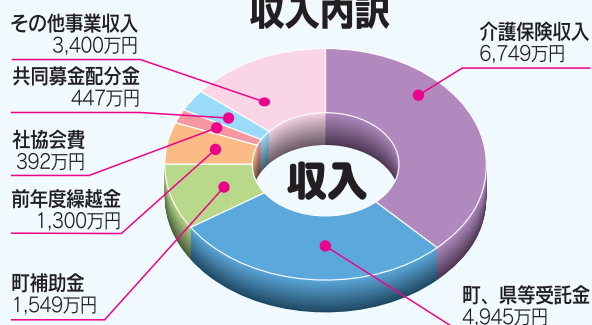
- ミニデイサービス

毎週水曜日の高齢者のつどいの場
利用者延べ 838名

平成30年度 決算報告

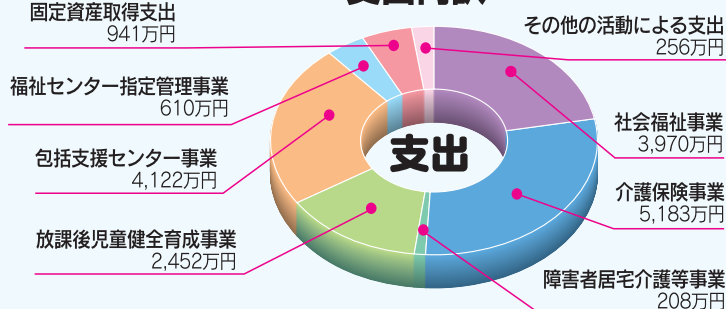
収入と支出の差額 1,040万円は、次年度へ繰越

収入内訳



収入合計：1億8,782万円

支出内訳



支出合計：1億7,742万円

平成31年3月22日から令和元年6月14日までに次の方々から大磯町社協にご寄付をいただきました。福祉活動のために大切に使用させていただきます。

（敬称略・順不同）

【寄付金】

● 国府中学校生徒会ふれあい級一同

● 田中貞雄

● ふれあいステップ

合計3件

総額23,290円

● 匿名

合計2件

総額14,000円

【寄付物品】

● 角（東町）（季節の野菜）

● 西小磯ボランティア（野菜）

● 匿名（紙オムツなど）

● 匿名（花）

● 匿名（介護用スロープ）

● 匿名（衣類一式）

皆様からの心温まる善意、ありがとうございます。



あ

り

が

と

う

社会福祉協議会・ 一般事務員募集

地域福祉業務における一般事務員を募集します。

在宅高齢者等への福祉サービス、配食サービスにおける配達業務、送迎車の運転もあります。

■要資格：

- 普通自動車免許(AT限定可)
- パソコン操作

（エクセル・ワード）出来る方

■勤務時間：

午前9時30分から午後5時30分
土日祝日休み 週3日から

■時 給：983円から

試用期間あり（3ヶ月）

■連絡先：

大磯町社会福祉協議会事務局
電話0463-61-9390

大磯ケアセンターさざれ石

デイサービス 看護師の募集



■資 格：正又は准看護師

■内 容：介護および体調管理 ・健康管理等

■時 間：午前8時30分 から午後1時

■時 給：1,600～1,800円 （ただし、3カ月間の研修期間有）

■勤 務：月曜から金曜の間のシフト制で週1日から3日

■募集期間： 随時受付けています。

大磯学童保育 指導員募集

<雇用条件>

■職 種：学童保育指導員

■業務内容：小学校に通う児童を放課後や休みの日に保育するお仕事です。

■勤務地：大磯放課後児童クラブ
（大磯小学校内 大磯町東小磯3）

■勤務時間：

①午後2時から午後5時30分

②午後2時から午後7時

③午前8時30分から午後7時

のシフト制(学校休業日)

①②③月曜日から土曜日の週3日から4日

●就業時間及び週所定労働時間、日数は応相談

■時 給：983円から



編集後記

ね。梅雨があけると、もう夏本番です。

本年も暑い日が続くと思います。水分補給をこまめにとり、身体に気を付けてお過ごしください。

今号も、お手にとって頂きありがとうございます。

広報紙「しゃきようおおいそ」は年4回発行いたします。より良い書面づくりのため、皆さまのご意見・ご感想を是非お寄せください。どうぞよろしく願います。



地域センターまんてん 協力員募集

■日 時：週1日から3日 （月・水・木・金）

午前9時から午後5時のあいだ

■協力内容：調理手伝い



お気軽にお問い合わせください！

